

# まちづくりミーティング開催結果概要



## 開催テーマ 桐生市地域担当職員制度について

### 参加者

桐生市区長連絡協議会（1～10区の区長）10名  
桐生市長  
報道機関 2名

日時：令和6年8月7日（水）午後2時00分～午後2時55分  
場所：美喜仁桐生文化会館 4階 国際会議室

### 1 開会

### 2 あいさつ

### 3 自己紹介

### 4 議題

## 桐生市地域担当職員制度について

#### 意見交換のポイント

- 地域担当職員制度導入後の状況について
- 地域担当職員へ期待することについて 等

### 5 閉会

## 「桐生市地域担当職員制度」について

### 「地域担当職員」

#### 目的

自治組織と行政の橋渡し役として公民連携を深め、具体的な課題や実情を把握することにより、今後の行政運営に役立てることを目的とする。

### 「地域担当職員」の配置イメージ



### 「地域担当職員」

担当職員	若手職員（主任・主査職）
配置	各区に1名（計22名）
任期	3年
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各区の町会長会議（毎月の定例会）への参加</li> <li>● 市政などの情報提供</li> <li>● 事務局（地域づくり課）や担当課との連絡調整 など</li> </ul>

### 地域と行政の橋渡し役

### 将来的には・・・

担い手不足の解消をはじめとした自治組織による持続可能な地域コミュニティの活性化を支援するなど、**自治組織の会議等で進行役を担える職員の人材育成も狙いの一つ**

### 業務報告（一例）

#### 児童公園の維持費

● 他の区の状況について知りたいとの意見があり、庁内担当課へ状況確認し、その結果を全地域担当職員に情報提供することができた。

#### 不法投棄問題

● 市道上へ不燃物が不法投棄されている状況を担当課へ伝え、関連部署と連携して迅速に対応し、廃棄物を回収・処分することができた。

#### 市補助金制度の情報提供

● 地区の防災教室実施に当たり、補助対象となる市の補助金制度（自主防災事業補助金）について情報提供し、町会にて活用された。

#### 新たな地域課題の発掘

● 地域担当職員間の情報共有などから、外国人対応についての話題が出ていたため、担当区でテーマにしたところ、言語の違いから、町会行事参加への周知や災害時の避難誘導の方法など、隠れた地域課題を発掘し、ファシリテーターとして第一歩を踏み出すことができた。

町会長会議に参加している様子



### 課題

- 地域住民との連携・関わり方
- 地域課題の明確化や市の政策への組み込み
- 庁内関連部署との連携・情報交換



地域課題の解決策を一緒に考えます

市長より「地域担当職員制度」の説明

※資料参照

**（市長）**  
 本日は開催テーマを「桐生市地域担当職員制度について」とし、皆さんと意見交換を行い、「共感」「共創」によるまちづくりを創造してまいりたい。

### 意見交換のポイント

- 地域担当職員制度導入後の状況について
- 地域担当職員へ期待する点について等

にさせていただいた。

まずは「地域担当職員制度」の概要や導入後の状況などについて、説明させていただきます。



## 防災担当職員と地域担当職員を同じ担当者に



**(意見)**  
 大変素晴らしい制度だと思いが、避難所運営を担う防災担当職員と地域担当職員が現状では別々となつているので、連携を取るためにも同じ担当者の方がいいのではないかと思う。  
 また、任期は3年となつていては先のことと考え、可能であればその地域に住んでいる地域の実態を知る方に担っていただければと思う。  
 我々のように育成会や消防分団などの活動を通して地域に貢献し、その地域の中を知り尽くした者が行っている地域の運営に地域担当職員も溶け込んで推進していくというのが一つの目的ではないかと思われる。

**(市長)**  
 大変貴重なご意見をいただきありがとうございます。



**(市長)**  
 説明させていただいたとおり、「地域担当職員」についてには、地域と行政の橋渡し役として、公民連携を深めていきたいと考えているが、様々な課題があることも承知している。  
 そこで、まず、意見交換のポイントの一つ目として、今年4月から導入した「地域担当職員制度」について、皆さんに受け入れていただき実施しているが、これまでの間で制度に対して感じていることなどについて、ご意見をいただければと思うので、よろしくお願いしたい。



## 町会長会議への参加



**(意見)**  
 町会長会議に参加していただき、意見交換を行っている。自治会がどのような活動をしているのか周知する方法を相談したところ、「自治会活動の手引き」や「自治会活動周知チラシ」を用意していただき、配布できてありがたかった。

**(市長)**  
 区によって様々な対応をしていたいただいていることが分かり嬉しく思う。



## 地域課題解決のための橋渡し役



**(意見)**  
桐生八木節まつりの際にこれまで懸案事項であった仮設トイレ設置の件で、2区からも設置希望をまつり担当課に相談させていた。いたところ、実際に設置していたら、実際に設置していただきたか。このように市へ相談することにより解決することもあるので、地域担当職員について、まだ地域課題の相談を本格的に行っていないが、各町会長には紹介させていただきたので、小さなことでも何かあったら相談していききたいと思う。

**(市長)**  
仮設トイレの課題は、各方面から設置希望の依頼が桐生八木節まつり協賛会にあり、実際に設置できたもので、そのようなご意見を反映できて良かった。地域担当職員について、是非色々な相談をしていただきた。

**(意見)**  
4区の地域担当職員については、地元に住んでおり地区のことも良く分かっている。地区のことも良く分かっている。毎月町会長会議に参加していただきた。以前は4区に広報車があり、廃品回収や献血等の案内をしていただきた。広報車がなくなりましたが、広報車がなくなりました。そのため、代わりに市の広報車が使用できない。か相談させていただきた。結果的には貸出しは困難であったが、市のふれあいメールにて実施内容の情報発信は可能であるという回答をいただきた。地域担当職員については、自治会役員から色々質問しているが、小まめに回答をいただきた。ありがとうございます。

**(市長)**  
地域担当職員を地域で面倒を見ていただきた大変ありがたい。



## 小さなことでも地域担当職員へ相談

**(意見)**  
毎回町会長会議に出席していただき、和やかな雰囲気で見え交換が行われている。この地域担当職員が防災関係についても関わりを持っていただきた。また、3区は避難所が多くあるため、各避難所の担当間で横の連絡が取れる体制を整えてほしい。

**(市長)**  
地域担当職員制度については、職員の育成や職員自身の資質を高める良いきっかけになると考えるため、地域と関わらせていただきた。際には、そのようなところも考慮していただきた。

**(意見)**  
5区の地域担当職員については、小まめにメモをとっていただきた。皆さんの意見を良く聞いていただきた。そのような中、地域の公園の管理について、これまでボランティアで草刈り等を行ってきたが、高齢化で維持管理が困難になってきたため、その旨を相談したところ、担当課へ確認していただきた。街区公園除草業務委託として、町会が管理する公園の草刈りについて年2回対応していただきた。この情報提供をいただきた、大変ありがたいと感じている。やはり今後のことも考え、若い方や共働き世帯などにも声を掛け、協力していただきた。若い世代にシフトしていききたい。



## 担当課への連絡調整

**(市長)**  
町会に管理をお願いしている公園については、高齢化などにより維持管理が困難であるとの要望があったため、今年度から草が繁茂する夏に2回市が草刈りを実施することにしたので、活用していただきた。

## 地域担当職員は防災関係にも関わりを



## 地域担当職員の担当業務との連携



## 各種町会資料の提出を依頼



**(意見)** 地域担当職員を各区へ配置していただき大変ありがたい。例えば、市から町会関係資料の提出依頼があった際、市役所に行く必要があったが、駐車場も混雑しているため、地域担当職員にお願いし、担当課へ提出していただくことができ大変助かっている。

7区の中でも様々な課題があり、スケートセンター跡地の問題は大変な事業になると思うが、町会が管理する公園の草の繁茂の問題については、以前は除草作業が大変だったが、グラウンドゴルフを行うことを認めたところ、草を踏みつけるため伸びずに済み、管理しやすくなっている。

**(市長)** スケートセンター跡地の利活用については、方針が決定したら最優先に地元の情報提供したいと考えているのでお願いしたい。



**(意見)** 8区では色々な手法で地域活性化のためのMAYUの活用を図っており、その中でMAYUを使用して高齢者が集会所に集まり、集会所を高齢者の「憩いの場」として利用することを考えている。8区の地域担当職員がその業務の担当者であったため、色々と相談に乗っていただいている。MAYUについては、集会所を起点として3路線を運行し、集会所には移動販売車も用意するなど「憩いの場」を充実させていきたい。

桐生市社会福祉協議会が実施する地域福祉活動推進事業の「サロン活動」があるが、その活動の協力を得ながら、区の負担により高齢者が集える場を設け、高齢者の安否確認や健康寿命の延伸にまでつながればいいと思う。

MAYUの活用方法を検討するメンバーには桐生高校の生徒も参加しており、高齢者をどのように見守っていったらいいのかを若い方の意見も取り入れながら、一緒に考えていければと考えている。

**(市長)** 高齢者の生きがいや健康づくり、防災など様々な分野のまちづくりに貢献していただきありがたい。

**(意見)**  
地域担当職員制度は大変良い制度であると思うので、今後も継続していただきたい。

9区は昔、古き良き街並みだったが、東日本大震災の影響で建物が損壊してしまい、今では空き家も多くなってしまう。このような状況を変えなければならぬと考え、各町会で空き家の数を把握しようと調査を行う予定である。

独居の方も多く、高齢化が進展するに連れて空き家も多くなり、防犯的にも良くないので、今後の桐生市のことを考えると何か対策を取らなければならないと思う。

市としても例えば土地を有効活用できるよう空き地を集約するなど、地域担当職員とも連携して行ってほしい。

**(市長)**  
桐生市空き家・空きバンクについては、現在140件程度物件があるが、マッチングが進み物件数は少なくなってきた。空き家・空き地バンクについて、市外から移住してくる方の利用者も増えてきているので、地域の皆さんと協力して取り組んでいきたい。

**(市長)**  
この地域担当職員制度について、職員としては自分の知らないことを知る良いきっかけになり、知識も深められ、地域の様々な課題を聞くということも、職員にとってプラスになると思う。

将来に向けて、それが役立つように職員を育てていきたいと考えており、そのためには市役所内だけでは限界があるため、地域の皆さんの声をしっかりと聞かせていただき、地域担当職員が更に良い職員として立派に成長するように皆さんにお力添えをいただきたい。

## 地域担当職員と連携して地域課題を解決



**(意見)**  
最初は町会長もどのような制度が身構えていたが、地域担当職員に様々な疑問点等を投げかけると、次の町会長会議に回答をいただいたり、関係各所に照会をかけていただいたなど良く対応していただいている。

また、町会長会議では、毎回議事録をつけていたが、現在は地域担当職員が市の担当課へ提出する活動報告を活用させていただくことができ大変助かっている。

大体各区では町会長会議の後に懇親会を開催している。会議ではなく、そのような場の方が、皆の本音が聞けるので参加について打診しているが、働き方改革もあり、懇親会は欠席であるが、納涼会には参加していただけることとなった。



## 活動報告を町会長会議議事録に活用



地域と行政の  
橋渡し役

(市長)

「地域担当職員制度」については、まだ始まったばかりではあるものの、地域の声を各担当課へしっかりと届けられていくものもある。課題は様々あるかと思うが、今後も皆さんからご意見をいただきながら、より充実したものにしていければと思う。

次に、意見交換のポイントの二つ目として、この「地域担当職員」に今後期待することなどがございましたら、ご意見をいただければと思うので、よろしくお願いいたします。



### 地域担当職員に今後期待すること



(意見)

地域担当職員については、地域の我々が育て上げるといのが一つの課題であると思う。

また、空き家対策では、市有地を民間へ売却して土地の循環を図り、若者が住めるような低単価な土地を提供し、若者が住んだら我々地域の者が若者を地域の中へどんどん入れていくような工夫ができればいいと思う。

(市長)

地域の方自らが職員を育てていただけたらいいことだと思う。



(意見)

1区の地域担当職員には、現在も町会の役員を担当しているが、将来的には地域を代表するようにならなければならない。期待している。

我々には地域担当職員を育てるような力はそれほどないが、町会長会議などに出て地域の状況を聞いていただければ、しっかりと勉強になるのではないかと思います。

(市長)

温かく見守っていただきありがとうございます。



**(意見)**  
空き家・空き地・空き店舗が多いが、空き店舗には少しずつ新しい店が入っており、今後も徐々に解消できればいいと思う。

以前、空き家で老朽化したベランダが腐食していたため、安全対策として応急処置をした方がいいと思ったが、相続等の関係もあるため、何も対応ができなかった。そのような時に地域担当職員にどのような対応が可能か、相談窓口はどこかなどを聞ければと思う。

**(市長)**  
空き家については、行政のみで解決することは難しく、色々な法令も関わっているため、横の連携を密にしてしっかりと対応できればと思う。



**(意見)**  
防災意識向上のためには、単なるチラシ配りだけではなく、地域や消防団・婦人消防隊を絡め、住民が避難所まで実際に行ってみるなど、日常の備えが重要であると考えます。

**(市長)**  
災害対策では「自助」「共助」「公助」があり、特に皆さんが担う役割と、いうのは「共助」であると思うので、消防団・婦人消防隊・地域の自主防災会などと連携を取りながら、有事の際に落ち着いた対応ができるようにしていただければありがたい。

また、地域と連携する際に地域担当職員へ相談していただければ、訓練の方法などについて、防災担当を通して色々なアドバイスができると思うので、是非活用していただきたい。



## 地域担当職員に 今後期待すること



**(意見)**  
避難所関係では、防災担当職員と地域に住む職員が連携していただく避難所運営がスムーズに進むと思う。

また、懇親会についても地域担当職員と懇親が深められればと思う。

**(市長)**  
防災担当職員とその地域に住む職員との連携については今後検討させていただきます。



**(意見)**  
避難所の件について、清流中学校は地震発生時は校庭もあるので適していると思うが、洪水発生時に避難するのは川も近いため地震の時とは別で考えた方がいいと思う。

懇親を深める場としては忘年会があるため、声掛けはさせていただきたいと思う。

また、7区は8町会あり、様々な意見が出てくるので、その意見をしっかりと聞いていただきたい。

**(市長)**  
色々のご配慮いただきありがとうございます。

**(意見)**  
先ほどから意見が出ているが、自分も地域担当職員と防災担当職員の連携を密にさせていただくことをお願いしたい。

**(市長)**  
非常に重要なことであるため、今後の検討材料とさせていただきます。



**(意見)**  
8区の地域担当職員とは、担当する交通ビジョンの業務と関連するため、月に2・3回打合せをしており、一生懸命お手伝いをしていただいている。

若い職員を地域によって育てていくことが大切ではないかと感じている。

**(市長)**  
貴重なお意見をいただきありがとうございます。





**(意見)**  
地域担当職員と交流を深める場を多く得られればと思う。

**(市長)**  
今後とも地域担当職員をよろしくお願いしたい。

## 地域担当職員に 今後期待すること

**(意見)**  
全22区のうち担当地域に住んでいる地域担当職員は少ないため、3年の任期満了後については、より地域に馴染める方として、可能であれば先祖代々の土地に住んでいるような方の配置を検討していただきたい。また、区長や町会長に市職員OBも多いため、将来的なことも考慮し、地域に密着した方を多く登用していただくことも一つの方法ではないかと思う。

**(意見)**  
懇親会等への参加は本人の意思に任せるということではないと思うが、実際、会議の場ではなく、懇親会のような場で本音が出るため、地域担当職員の参考になるのではと思案提案させていただいた。防災担当職員と地域担当職員については、同じ職員が担うには命令系統に混乱が起こってしまうため、別々に配置した方がいいと思う。

**(市長)**  
色々なご意見をいただいたため、一度協議をさせていただきたい。



**(市長)**  
その他にご意見があれば伺いたい。



**(市長)**

大変貴重なご意見をいただきありがとうございます。今回いただいたご意見が参考に地域担当職員制度がより良い方向に向くように努めていきたいと思うので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

